

「オーシャン フォトグラフィー アワード」と 「フィメール フィフティ ファゾムス」の受賞者がついに決定

2021 年 6 月、ブランパンは、『*Oceanographic Magazine*』誌および同誌が開催する「オーシャン フォトグラフィー アワード (OPA)」とのパートナーシップを発表しました。この機会を記念して、オートオルロジュリーのマニファクチュールであるブランパンは、より多くの女性たちが海への想いを共有できるよう後押しする特別賞、「フィメール フィフティ ファゾムス (FFF) アワード」を創設しました。OPA の主催者とブランパンは、9 月 16 日 (木) にブランパンのロンドン店で行われたイベントで受賞者を発表しました。また、このイベントを皮切りに、10 月 20 日までボンド・ストリート 11 番地で開催されるポップアップ エキシビションもスタートしました。これと並行して、9 月 18 日には、海的美しさを守ることへの意識向上を目的に、テムズ川沿いのザ・クィーンズ・ウォークに屋外ギャラリーを設置し、受賞写真作品を一般公開します。

ブランパンと OPA とのパートナーシップは、ブランパンの海への想いを支えるさまざまな活動の集大成である「ブランパン オーシャン コミットメント」の一環です。ブランパンは、このプログラムを通じて、海洋の探査と保護のために数多くの取り組みを実施し、特に世界中の海洋保護区の面積を 400 万平方キロメートル以上拡大することに貢献するなど、すでに具体的な成果を挙げています。ブランパンは、このような結果は大勢の人々の力が結集せずには達成できなかったと確信しています。そのためには、海的美しさとそれがあまりにも簡単に失われてしまうことに対する人々の意識を高めることが不可欠です。水中写真は、この目標達成のための最善の方法のひとつです。海的美しさだけでなく、海が直面する多くの危機を明らかにすることを使命とする「オーシャン フォトグラフィー アワード」は、この点において理想的なパートナーであり、ブランパンがこれまでに取り組んできた写真やアートに関するプロジェクトが継続されることを意味しています。その最も顕著な例の一つが、2008 年から 2020 年まで毎年発行されていた『エディション フィフティ ファゾムス』です。同誌は、カメラのレンズを通して水中世界のさまざまな側面を探る一方で、水中写真家に表現とコミュニケーションのプラットフォームを提供することを目的としていました。

2021 年の OPA でも、海洋関係者の強い関心が寄せられ、3,000 件を超える応募がありました。従来の 6 部門、そしてこの全部門から選出される 2021 年度のオーシャン フォトグラファー オブ ザ イヤー™賞は、OPA の主催者が支援する海洋保護団体「SeaLegacy」のメンバーや、専門のフォトグラファー、ビデオグラファーなどで構成される審査委員会によって審査されました。

オーシャン フォトグラファー オブ ザ イヤー™賞に輝いたのは、シラウオの群れの中にあるアオウミガメの感動的な美しさを捉えたオーストラリアを拠点に活躍する才能豊かなフォトグラファー、エイミー・ジャンさんです。

今年の OPA では、通常の賞に加えて、「フィメール フィフティ ファゾムス (FFF) アワード」と名付けられた部門が新設され、受賞フォトグラファーが選出されました。この部門は、先ず、その作品にインスパイアされたという人々からの推薦で事前にフォトグラファーがノミネートされ、次に審査員と、海への長年の情熱から水中写真家になったというマーク A. ハイエックが社長兼 CEO を務めるブランパンが、慎重に審査に当たりました。

ノミネートされた 100 人以上の候補者の中から 12 名のファイナリストが選ばれ、自らの作品を紹介する 10 枚の海洋写真で構成されるポートフォリオの提出が求められました。主な審査対象はそのポートフォリオでしたが、加えて他者をインスパイアし、海のために行動を起こすことを促してきた彼女たちの姿勢や能力、フォトグラファーとしての実績も十分に考慮されました。

その結果、FFF アワードを受賞したのは、フォトグラファーであり、生物学の教師でもある米国人のレニー・カポツォーラさんです。彼女は、海洋保全に特に強い関心を持ち、水中写真は、水面下で魔法にかけられたかのような魅惑的な世界を浮き彫りにする強力な手段であると考えており、またその撮影対象として、カメやサメが頻繁に登場します。彼女のポートフォリオの中で審査団とブランパンが特に魅了された 1 枚が「Sharky Sunset」。空と海それぞれが、ツマグロ（メジロザメ属に属するサメの一種） – その豊富さが健全な海洋生態系の証とされるその代表魚 – で占められています。

カポツォーラさんには、ブランパンの「フィフティ ファゾムス」コレクションの新作モデルの最初の時計が賞品として贈られました。ブルーの時計にはシリアル番号「1」が入り、ケースには「FFF Award 2021」の文字が刻まれています。

1953 年にブランパンが発表した「フィフティ ファゾムス」は、世界初のモダンなダイバーズウォッチです。制作したのは、当時のブランパン CEO であり、熱心なダイバーでもあったジャン・ジャック・フィスターでした。潜水時間で男性をしのぐ能力を持つことから、女性ダイバーをとりわけ高くリスペクトしていたフィスターはまた、水中世界を探索するには信頼できる計時装置が必要だとも感じていました。

リンクと情報：

- www.oceanphotographyawards.com では、すべての受賞者とファイナリストの写真作品、および受賞者と審査員の名前を見ることができます。
- www.blancpain-ocean-commitment.com では、ブランパン オーシャン コミットメントが詳しく紹介されています。
- www.blancpain.com/fr/collection-fifty-fathoms では、「フィフティ ファゾムス」コレクションをご覧いただけます。